



**本木地区の飯島百合子さん  
建物火災現場で人命救助**

1月23日、大和庁舎で桜川市消防表彰規程に基づく、功労者市長表彰と筑西広域消防本部消防長表彰の表彰式が行なわれ、本木地区の飯島百合子さんに大塚市長と柴消防長から感謝状が授与されました。

飯島さんは、平成25年11月18日15時頃、自宅で作業をしていると、近所から「火事だー」という大きな声が聞こえ、近くの住宅からは黒煙が出ていました。急いで駆け付けると、延焼している家屋の中に男性がいて聞き、近所から戻った男性の家族と一緒に救助。「お役に立てて、本当によかった」と同氏は話していました。



**桜川市ナイスハート児童生徒  
作品展**

2月7・8日、真壁伝承館を会場に、市内小中学校の特別支援学級に在籍・通級する児童生徒による作品展「桜川市ナイスハート児童生徒作品展」が開催されました。

この作品展は、日頃の学習の成果を発表することで、子どもたちに自信と希望を与え、併せて特別支援教育に対する地域社会の理解を深めてもらうと、桜川市教育研究会が主催し毎年開催されているものです。

会期中は、児童生徒の習字・絵画・デザイン・工作・木工・金工・陶芸など約100点が出展され、約250人の方々に鑑賞していただきました。

**和の明かりを届ける仲町商店会、手づくり行燈で活性化**

2月4日から始まった「真壁のひなまつり」に合わせ仲町商店会(増田広会長)が、来訪者に古い町並みの風情を堪能してもらえよう行燈を飾りました。

これは、仲町通りに並ぶ商店や銀行などで構成されている同商店会の活性化を図るために、昨年12月から休日を利用し21店舗の関係者が、手作りで行燈30個を作製。店先などにある行燈は、高さ60cm・幅36cmで木製の箱形をしています。

増田会長は、「デザインは、会員と試行錯誤した。趣のあるまちに、少しでも役に立った気がします」と話していました。



**猿田小で食育教室「市産ユメシホウをピザやひつまみ汁で食べよう」**

2月6日、猿田小学校で、地元桜川市産のパン用小麦・ユメシホウを原料に、ピザやひつまみ汁(すいとん汁)を作って食べる食育教室が今年も行われました。

これは子どもたちに、地元桜川市にパン用小麦・ユメシホウがあることを知ってもらうことと、手作りの食事を楽しんでもらおうと、桜川市新規作物研究会主催で、猿田小学校を対象に実施されたものです。

同研究会は、この小麦粉を市の特産物にしようと、パンやうどんなどの加工品作りや直売所やイベントでの販売をするなど、市の特産品として普及に取り組んでいます。



5・6年生13人が作った熱々のひつまみ汁を美味しく食べる4年生の子どもたち

**桃山中 細谷大雅さん、日向千帆さんが  
県選抜で全国バレー大会出場**

平成25年12月、大阪市で行われた全国都道府県対抗中学校バレーボール大会に、茨城県選抜チームに選ばれた桃山中学校3年の細谷大雅さん(男子の部)、日向千帆さん(女子の部)が出場しました。結果は、男子予選敗退、女子ベスト16位でした。

大会を経験した細谷さんと日向さんは、「大きな舞台で、良い経験ができました」「たくさんの人たちに出会えて、刺激になって、感謝しています」とそれぞれ話していました。

高校でもバレーを続けるといふ2人。今後も活躍が期待されます。



全国バレーボール大会に出場した細谷大雅さん(写真中央)、日向千帆さん(写真左)と桃山中学校市村尚夫校長(写真右)

**野球少年たちに、  
投球障害の調査・指導**

1月19日、羽黒小学校で(公社)茨城県柔道接骨師会の投球障害調査班の呼びかけで、岩瀬地区の学童野球スポーツ少年団39人を対象に、ボランテアによる投球障害調査・指導が行われました。

これは、野球少年たちが快適に野球活動ができるようにサポートするもので、肩肘などの故障の予防と早期発見に役立ちます。

当日は、市内接骨院の菊池尚久先生を含む、県西支部に所属する5人の接骨院の先生が、参加した野球少年たち一人ひとりに問診を行い、徒手検査、超音波(エコー)による検査、投球指導が行われました。



学童野球スポーツ少年団の子どもたちを検査・指導する接骨院の先生たち

**下水道促進週間コンクールで  
堀米雅志さん県知事賞特選**

1月23日、茨城県庁において、平成25年度茨城県下水道促進週間コンクールの標語部門で、雨引小学校4年生の堀米雅志さんの作品が県知事賞特選を受賞しました。

このコンクールは、県民の「下水道」への理解と関心を深めると共に普及促進を目的に毎年9月10日の下水道の日を含む「茨城県下水道促進週間」に、おもに小・中学生を対象にして実施されているものです。

応募数11,669点の中から選ばれた堀米さんの作品「下水道 未来へつなぐ水の旅」には、「下水道の普及が水資源を未来へ繋ぐ」という思いが込められています。



県知事賞特選を受賞した雨引小4年生の堀米雅志さんと受賞のお祝いにかつけたハッスル黄門さん

**ダメ。ゼッタイ。  
桃山中で薬物乱用防止教室開催**

平成26年2月5日、桃山中学校で真壁ライオンズクラブ(潮田新正会長 主催)の「薬物乱用防止教室」が開催されました。

これは、思春期の中学生に薬物乱用の恐ろしさを理解してもらい、絶対にかかわらないようにするが目的です。

当日は、1年生約150人が参加。一回でも使用すると依存してしまう薬物の恐ろしさを「ダメ。ゼッタイ。」をキーワードに、講話や動画などで説明しました。

潮田会長は、「薬物は成長を阻害する怖いもの。Noと言える人に育って欲しい」と話していました。



桃山中生徒たちに薬物の怖さを説明する真壁ライオンズクラブ講師 阿部田珠江さん